

今回は、「業界を知る本音トークセミナー」
(2024/10/18開催) 情報通信業の現状についてお伝えします

業界の仕組みと特長

情報通信業って？

情報通信業界とは、情報技術や通信技術を活用してデータや情報を送受信する企業全般のことを指しています。この業界は急速な技術革新と成長を遂げており、モバイル通信、インターネット、クラウドコンピューティング、IoTなどの分野で注目されています。通信インフラの構築や運用、ソフトウェア開発、データセンターの管理、セキュリティ対策など幅広い分野で活動しているのが特徴です。新しい技術の導入や競争力の維持が求められるため、常に最新の情報やトレンドに敏感である必要があります。

どんな職種がある？

- ・企画・マーケティング・バックオフィス
- ・研究開発職・システムエンジニア・社内SE
- ・Webエンジニア・アプリケーションエンジニア・ネットワークエンジニアなどの仕事があります。

ハローワーク担当者から一言

「1を聞いて10を知る人よりも、1を聞いて3か4を想像できる人」を求めているとのことのお話はどの業種にも通じるものと思います。「お客様の特許を実現する、一緒に作りたいものを作る、オタクとオタクの会話をしながら試行錯誤し、モノを動かす喜びがある」とモノ作りへの熱意、やりがいを教えていただきました。

お話しいただいた企業

Hirocon

www.hiro-con.co.jp

所在地：広島市南区宇品
海岸3丁目5-21

設立：1985年

資本金：3,430万円

従業員数：28人

主な事業内容

コンピュータ・ソフトウェアの受託開発
コンピュータ・ハードウェアの受託開発
画像処理、通信制御等のシステム開発



総務企画課 竹村正則様
開発部 上杉理水様



「業界を知る本音トークセミナー」とは、事業所の人事担当者より業界のことや求める人物像等を講演していただき、参加者の就活に関する質問に気軽に答えていただくセミナーです。

■ 座談会 ■

就活に関する質問・採用のポイントなど、講師の方に答えていただきました

Q.この仕事を選んだ決めては何ですか？

A.学生の時に最初から決めていた訳ではなく文系大学ですが、興味本位で教養科目のプログラミングを受講し、作曲などしたのがきっかけです。様々な企業と関わって色々なことができるのが魅力です。将来的には自分で仕事をとってきてリーダーとして仕事を割り振り顧客と最前線でのやりとりを目指します。

Q.筆記試験の対策はどうすればよいですか？

A.数学的、論理的なところは公務員試験の数的推理に近いです。3時間くらいあるので途中で帰る人もいますが、真剣に向き合えるかどうかを見させていただきます。



Q.3か月の研修でどのくらい理解し、できるようになりますか？

A.スタートは人それぞれですが、ワード、エクセルが使えるだけでは、難しいかもしれません。経験値より向き不向きで、パターンが思い浮かぶ人、頭の中で組み立てていける人は、完成させたものを説明できるようになっています。

●採用試験についても詳しく知ることが出来ました。

●求められている人材、会社の雰囲気を知ることが出来ました。

●これまで興味のない職業でしたが、何ができるのか知ることが出来ました。

●文系出身の方で好きなことをきつかけに会社を選ばれたことを知り、自身も自己分析をして広い視野で仕事を探していきたいと感じました。

●ハードウェア・ソフトウェアの話聞くことが初めてだったので新鮮な気持ちで聞くことができました。

受講生の感想